

緊急先の連絡先

●かかりつけの動物病院

病院名

電話

病院名

電話

●その他の緊急連絡先（ペットのあずけ先等）

預け先

電話

預け先

電話

ペットが行方不明になった・
人にケガをさせてしまった

動物愛護相談センター

電話：03-3302-3507

多摩地域 動物愛護相談センター 多摩支所

電話：042-581-7435 FAX：042-584-8012

制作：日野四小地域ペット同行避難準備会 監修：南多摩獣医師会

この冊子は「歳末たすけあい募金」を原資とした助成金を活用しています



災害時にペットといっしょに避難するための
手引書を作りました。

かれらも大事な家族。ペットを守るのは飼い主だけです。
避難する時にいつでも持ち出せるように
ペット用の防災バッグなどに入れて
活用してください。



ひのペットぼうさい

✂キリトリ線

✂キリトリ線

12

3

環境省が呼びかけている「同行避難」ですが、誤解もあるようです。ペット同行避難＝危険な時はペットを連れて一緒に安全な場所へ避難する「行動」のこと

令和5年現在、日野市では全ての指定避難所でのペットを受け入れが決まっています。ただし、感染症対策で指定避難所の定員が減っており、ペットの飼育スペースも十分に確保できるとは限りません。避難所には動物が苦手な人やアレルギーがある人も来ることがあります。飼い主は普段以上に他者への配慮と衛生管理が必要です。

飼育スペースはどこか？ 飼い主とは同じ場所か、別の場所か？ ルールも避難所によって違いますから、平時に防災会や訓練に参加して飼育ルールを確認しておくといでしょう。

また、同行避難する場所は、知人の家やペットと泊まれるホテリアなど、ペットと一緒に避難できる安全な場所を複数考え、分散避難に協力しましょう。そうすることで、避難をためらったり、どうしても避難所にしか行けない人を守ることもできます。

「分散避難」のすすめ

- 各避難所が定めたルールに従う
- 飼い主が責任を持ってペットの世話をする
- 飼い主同士の助け合い・協力をしあう

避難所での飼養

避難所では…

ペットの飼養環境の確保

動物	種別	種別	種別	種別	種別
猫	猫エイズ	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性
	猫白血病	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性
犬	狂犬病予防接種	済・未	済・未	済・未	済・未
	ノミダニ駆除	済・未	済・未	済・未	済・未
混合ウチン	駆虫薬投与	済・未	済・未	済・未	済・未
	接種・接種日	済・未	済・未	済・未	済・未
年	年	年	年	年	年

ウチン等接種情報

薬 必要な薬

回数 時間 与え方

健康状態 通院・ケガ・病気など

アレルギー () 有 () 無

ペットの情報 (健康状態・接種状況など)



飼い主にとってペットは家族。大切な命を守るのは当然のことです。しかし、ペット同行避難の目的は動物愛護ではありません。

1. 人の命、安全を守るため

過去の災害時にはペット同行避難をしなかったために、実際に人の命が失われています。ペットを迎えに行き津波の犠牲になったり、建物の下敷きになったり、ペットがいることで避難が遅れ、浸水に巻き込まれたり。そして彼らを助けようとする人たちも危険な目にあいます。普段からペットと一緒に逃げる準備をしておくことは、人の命や安全を守るためにも必要です。

2. 速やかな復興のため

一緒に逃げられなかったペットが災害で死んでしまったら、その死骸が放置され、腐敗すると地域の環境が悪くなります。

もし、生き残っても飼い主に会えなければ、食べ物を探して家や商店を荒らしたり、排泄物で地域がよごれていきます。去勢や避妊処置がされていないと放浪動物が増えてしまいます。ワクチンが接種されていない場合は感染症もまん延するでしょう。激しいストレスにあった動物は捕まりにくく、人に危害を与えるかも知れません。

災害の後に放浪動物がいる地域は、復興・立て直しがより大変になってしまいます。

ペット同行避難への対策は、飼い主だけでなく地域全体に関係があることなのです。



1

✂️キリトリ線

2

住所	〒	
氏名		
電話番号		
携帯電話		
予定避難所	① 震災の時	
	② 風水害の時	
	③ その他	

飼い主とペットが

一緒に写っている写真を

を貼りましょう。

預けるなどとした場合、

引き取りの際に飼い主であることを証明するときに役立ちます

飼い主の情報

迷子の備えとしてのアプリ活用



ドコノコ

株式会社ほぼ日が運営する犬猫専用 SNS。迷子になった時、迷子チラシを作成したり、近隣のユーザーへ検索を依頼する迷子捜しの機能を備えています。

ドコノコ-いぬねこ写真アプリ
Hobonichi Co., Ltd.

ドコノコ迷子探しマニュアル▶



手帳を作るにあたって参考にした書籍・HP

災害、あなたとペットは大丈夫？ 人とペットの災害対策ガイドライン<一般飼い主編>

環境省



ペット同行避難をタイムラインで紹介。災害に対する心構えや備え、対策など知っておきたい大切な情報が満載です。

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html#MENUAREA



いぬと、ねこと、わたしの防災 いっしょに逃げてもいいのかな？

LEONIMAL BO-SAI



ペット防災の基本について楽しく・わかりやすく学べます。LEONIMAL(リオニマル)のHPでは防災イベント、防災グッズなども紹介されています。

<https://aisocial.jp>



14

✂️キリトリ線

13

● 動物保護シエルトや施設に預ける場合、条件や期間費用などを確認し、後でトラブルにならないように覚書などを取り交すようにする

施設などに
あずける

● 自宅の安全確認を確実に行う
● 余震や類焼火災の可能性もあるため、周辺の様子に注意する
● 支援物資や情報は必要に応じて避難所などへ取りに行く

自宅飼養

● 動物が人が思っている以上に高温に弱く、車内ペットだけを残すことは命に関わる事になるので避ける。ただし、やむをえずペットだけを車に残す時は、車内温度と換気に常に注意し、十分な飲み水を用意する
● 安全の確認とエコノミア症候群に注意する
● 支援物資や情報は必要に応じて避難所などへ取りに行く

車の中での
飼養

避難所以外の飼養

避難所では…ペットの飼養環境の確保

感染症対策により、各避難所の定員が少なくなっています。公的避難所にこだわらず、避難先は複数力考えておきましょう。

ペットの情報 (自宅での暮らしかた)

一時預かり施設にペットを預ける場合、自宅での生活状況・生活サイクル・嗜好等についての情報を書いておくことで、受け入れ先での飼育管理がしやすくなります。

食事	一般食・療法食 (銘柄)	
	量	時間
	与え方	
	スワレ・マテ・ヨシなどの号令	有 () ・ 無 ()
	おやつ	有 (銘柄・与えるタイミングなど) ・ 無 ()
	水	回数 時間
	散歩	回数 時間
	階段等の段差	
	トイレ	排尿 (屋内・屋外) 排便 (屋内・屋外)
	寝る時のスタイル	
	性格・特に気をつけること	
	飼い主以外の人・他の動物との接触について	

5

✂️キリトリ線

9



その他の情報

HELP!

ペットが家にいます!

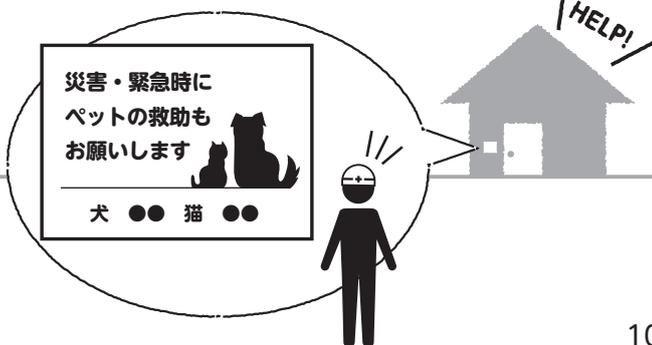


ペット表札について

飼い主の留守中に災害が起きたり、どうしてもペットと一緒に逃げられずに残して家を離れる場合、「ペット表札」を外から見やすい場所に出しておくという方法があります。

外から家の中にどんなペットが何匹いて、「助けて欲しい」ことが救助隊の人に伝えられれば、可能な状況ならば救出してもらえることがあります。もちろん必ず救出してもらえるわけではありませんが、助かる可能性を増やすひとつの方法です。

迷子になった時の備えとしても、ペットの特徴を他の人からわかるように整理した張り紙を、前もって作っておくことが役に立ちます。



10

✂️キリトリ線

6

<input checked="" type="checkbox"/>	お気に入りのおもちゃ	Sの字型輸へいし
<input checked="" type="checkbox"/>	はさみ、カッター、マジック、ガムテープ (ケージの補修、情報の提示などに使えます)	
<input checked="" type="checkbox"/>	洗濯ネット・洗濯バサミ (威嚇や興奮している猫を落ち着かせるために使用できる)	
<input checked="" type="checkbox"/>	ポリ袋 (ゴミ袋や食器の代わりにも使える)	
<input checked="" type="checkbox"/>	タオル (防寒や清掃などに使える)	
<input checked="" type="checkbox"/>	手入れ用品 (ブラシ、ウエットティッシュ、清浄棒等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	つけの病院などの情報 (ペット防災手帳)	薬箱
<input checked="" type="checkbox"/>	トイレ用品、猫の場合は使い慣れた猫砂	Bの字型輸へいし
<input checked="" type="checkbox"/>	排泄物の処理道具 (ペットシート、ビニール袋、新聞紙等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	予備の首輪、リード	
<input checked="" type="checkbox"/>	キャリーバッグ、ケージ	
<input checked="" type="checkbox"/>	療養食、薬	
<input checked="" type="checkbox"/>	数日分の餌と水	食器

ペットのための持ち出し品リストの例です。最優先で持ち出すもの、それ以外の一時帰宅の時に持ち出すものを分けて、分かりやすい所に置いておきましょう。

持ち出し品リスト

ペット防災バック
を一度確認しておこう





災害発生！避難しよう

日野市の避難所では、原則ペット同行避難*が可能です。

*同行避難とは…ペットと一緒に安全な場所に移動(避難行動)すること



●リードをつけ、首輪が緩んでいないか、鑑札・狂犬病予防注射票を装着しているか確認

●小型犬はリードをつけ、キャリーバッグやケージに入れる



●キャリーバッグやケージに入れる
(扉が開いて猫が逃げてしまわないように、ガムテープなどで固定しておくとうい)

避難用品を持って安全な場所に避難する

避難先に向かう途中…

地震の場合、避難先への道は割れたガラスや瓦礫だらけのおそれもあります。

抱っこできない大きさの犬種や老犬のために、犬用の靴やテーピング(足と足の裏にテーピングテープを巻いて靴下状にする)をして避難できるように練習しておきましょう。

*テーピングテープはドラッグストア等で売っています。人と兼用で使えます。



*マイクロチップは動物病院で挿入できます

のチップを作っておきましょう。

また、もし迷子にしまった時のためにビュウ

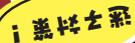
も保護された時に身元の確認ができます。

マイクロチップの挿入をしておくことで、ペットが迷子になっ

る時にも常に首輪や迷子札をつけましょう。

災害時の混乱でペットが迷子になるかもしれません。屋内にい

鑑札・迷子札・マイクロチップについて



が違います)

(避難所や預け先で慣れたケージならば、ペットのストレス

慣れさせておく

ケージやキャリーなどの中に入ることを嫌がらないように

おく

人やほかの動物を怖がったり、攻撃しないように慣らして

不必要に吠えないようにする

ておく。呼び戻しトレーニングをしておく

「待て」「おすわり」「おいで」などの基本的なしつけをし

普段からのしつけは大事!

いつものトレーニングが
避難対策につながります



ペットの特徴がわかるような
全身が写っている写真
を貼りましょう。

●ペットの名前 (年 月生)

●種類 犬・猫・その他 ()

●犬種・猫種等

●体色 ●体重 kg

●性別 ●避妊・去勢手術 未・済

●ワクチン 未・済

●登録番号(犬)

●マイクロチップ 無・有 (No.)

●ペットの特徴



非常食やペットシートなどをまとめたペットの避難セット (防災バッグ)を作っておく

慣れさせておく)

(猫も迷子札をつけられる首輪や、体につけるタイプのリードにハーネス、リードが劣化していないか点検を。

首輪(犬の場合、首輪と首の間に指が2本入る程度につける)、

(他のペットとのトラブルを防ぐため)

不妊・去勢手術をする

ノミ・ダニなど寄生虫駆除、フleaリニア予防をする (避難所では、様々な病気がうつる恐れがあります)

狂犬病予防注射や、各種ワクチン接種をする

家の中に災害時ペットが逃げ込める空間を作っておく (押入れの下段にケージをおくなど)

災害に備えた家具の固定や配置を考える (倒れやすい家具がないか、ガラス窓には飛散防止のフィルムを張るなど。屋外飼養の場合は外扉やガラス窓の近くを避けるなど、飼養場所の安全確認)

日頃から備えをしよう

いざというときに
慌てないために

